

日本を代表するマリンバ奏者

塚越慎子さんの魅力的な演奏を聴いてみませんか

マリンバは、ローズウッドという硬質な木材で作られた鍵盤をマレットでたたいて音を奏でる打楽器です。木のぬくもりを感じる優しい響きから華やかで力強い音色まで、マレットの素材や奏法によって豊かに表現できます。マリンバの音色は、聴く人の心を癒し、温かい気持ちにさせてくれます。

このマリンバという楽器を見たり聴いたりした人はたくさんいると思います。しかし、生の演奏を間近で聴いた人は少ないのではないのでしょうか。是非、魅力的な生の演奏を聴いてほしいと思います。2021年10月17日開催した第85回ふれあいコンサート、「塚越慎子マリンバリサイタル」を聴いた方の感想からも生演奏の素晴らしさが分かります。

☆マレットの違いであんなにも音が違う事にまずおどろきました。こんなにやさしくて、やわらかで、エキゾチックで、ダイナミックな楽器だとは思いませんでした。一曲目から本当にすてきでしたが、ベートーヴェンにとっても心打たれました。直接間近で聴く事のすばらしさを全ていただきました。

☆マリンバの演奏を、こんなに間近で聴けたのは初めてでした。固めの乾いた音と、柔らかいふんわりとした音と、とても魅力的な楽器だなと感じました。ガーシュインの「ラプソディー・イン・ブルー」はオーケストラ演奏に匹敵するくらいとても聴きごたえがありました。すばらしかったです。

9月28日、「塚越慎子マリンバリサイタル」を開催いたします。演奏する塚越慎子さんは、国立音楽大学を首席で卒業。同時に「武岡賞」受賞。パリ国際マリンバコンクール第1位受賞をはじめ、ベルギー国際マリンバコンクール、世界マリンバコンクールなど国内外のコンクールにて数々の賞を受賞し、最も注目を集めるマリンバ奏者の一人です。現在、国立音楽大学、洗足学園音楽大学で非常勤講師として後進の指導にも取り組んでいます。

今回は、子どもにも、塚越慎子さん演奏による木の温もりのある優しく美しい音を聴いてもらうため、午前に開催するファミリーコンサート出演をお願いし快諾いただきました。曲目もディズニーメドレーをはじめ、多くの人々に愛されているものです。この機会にマリンバの魅力を感じていただければ幸いです。



「第85回教育会館ふれあいコンサート」2021.10.17